

ゆきもちぐつわ No.3

2025年(令和7年)2月発行
東国分爽風学園市川市立稻越小学校
校長 藤枝 尚子
学習支援クラブ委員会広報
徳田・玉川・宮崎・岩尾・山崎・鶴名山



5年生脱穀

9月30日1、2時間目

稲刈り後、干して乾燥させていた稲から、穂を落とす「脱穀」を行いました。まずは、持参した牛乳パックや割り箸を使って、手作業で穂先から穂を取り作業にチャレンジ。一つ一つ丁寧に取っては、各自専用の袋に集めました。

その後、脱穀機と千歯こぎが登場。扱いに気をつけながら、1人ずつ農具を使った脱穀に挑戦しました。子供たちは「手作業でやるよりも簡単で早いね！」と、農具の便利さに感動していました。

この日は収穫した稲の半分の脱穀が終了。何日かけて脱穀と穂揃いを行い、白米になる過程を体験しました。



3年生 スーパーべルクス見学

11月7日5、6時間目

社会科と国語科の授業の一環で、スーパーべルクス市川堀之内店を訪れました。店内やバックヤードの見学や、店長さんへのインタビューを通じ、スーパーに商品が並ぶまでの流れや購入に繋げる工夫などを学びました。

バックヤードでは、青果、魚介、精肉、漬物部門を見学。普段目にするパック入りの切り身は丸魚を捌いて詰めていること、ベルクス名物のぬか漬けは毎日ぬか床に漬けて手作りしていること…等々、店頭に並んでいる商品がどのように作られているかを実際に見ることができました。

その後は店内を見学。多くのお客様に来てもらうための工夫を探して回りました。

最後に行われた店長さんへの質問タイムは、時間切れになるほど、たくさんの質問が出ました。

市川堀之内店は25年前にでき、1日平均3,000人が来店、年間を通して一番売れている商品は牛乳であることなど、質問を通して更に学びを深めていました。

1年生 シャボン玉遊び

9月26日3時間目



須和田の丘支援学校との交流で1年生がシャボン玉遊びをしました。いつも使うストロー以外にも、うちわやフライ返し、ハンガーなどを使ってシャボン玉を作っていました。

風があったため高く飛んでいくものや、作ってすぐに飛んでしまうシャボン玉もあり、子供たちは夢中で追いかけて楽しんでいました。



絵本作家による 読書講演会

10月17日5、6時間目

5時間目1~3年生、須和田の丘小学校の児童も一緒に絵本作家のサトシンさん自ら読み聞かせ、最後は大人になって楽しんでほしいというメッセージの曲にのせて読んでくださいました。

6時間目4~6年生に向けてサトシンさんがなぜ絵本作家になったのか、どんなご苦労があって、絵本作家になって楽しくやりがいに思うことなどをわかりやすくお話してくださいました。

ゆきもちぐつわ No.3

2025年(令和7年)2月発行

東国分爽風学園市川市立稻越小学校

校長 藤枝 尚子

学習支援クラブ委員会広報

徳田・玉川・宮崎・岩尾・山崎・鶴名山

3年生 チーバくんと 踊ろう 12月5日2時間目



3年生が体育館に集まりましたが誰もいない…

キャラバン隊(ダンス専門スタッフ)が、「チーバくんは?みんなでチーバくんを呼んでみよう!」と子供たちはに声をかけました。

「チーバくーん!」

しかしこまだ姿が見えず更に大きな声でもう一度。

「チーバくーーーん!!!!」

みんなの声が届きチーバくんが登場しました。

チーバくんの挨拶《おはチバ!》を教えてもらい、大きな声でみんなで挨拶しました。

次にチーバくんクイズが始まりました。

チーバくんのシルエットは千葉県の形、稻越小のある市川市はチーバくんの口あたり、そしてチーバくんの後ろ姿はなんとピーナッツの形でした。知っていた子も多く、みんな大きな声で答えていました。

キャラバン隊のお姉さんにダンスを教わりみんなで仲良くダンスタイム。振り付けが難しかったようですが、子供たちはチーバくんと一緒に踊ることができて嬉しそうでした。

5年生 調理実習 (炊飯・お味噌汁づくり)

12月10日(火)1~2時間目家庭科炊飯

自分たちが育てたお米を透明のお鍋を使って炊飯しました。

お鍋の中でお米がごはんに変化していく様子を観察したり、待っている間に食器の準備や洗い物をしたり、子供たちは時間の有効活用を意識しながら取り組みました。

炊きたてのごはんはとても美味しい、各自持参したふりかけをかける子、白いごはんだけをじっくり味わう子、おこげの美味しさを初体験する子など味わい方は様々でした。



12月17日(火)1~2時間目家庭科お味噌汁づくり

調理器具を洗って、煮干しの頭とハラワタを取り、お水を計る、食材を切る、ガス線を開け、火にかけお鍋の様子を見ながら食材を入れる等、仕事を分担しつつ、みんなが体験できるように気を遣いながら作業を進めました。

使わないものを洗ったり、洗ったお椀やお箸を用意したり、このあと何が必要なのか先回りして考えることにも慣れてきました。

最後にお味噌を入れながら味見をして、班ごとに出来立てのお味噌汁をいただきました。自分たちで作ったお味噌汁はとても美味しい、片付けや拭き上げもスムーズにでき、みんな誇らしい表情になっていました。